

プログラム後の行動と意識

- これから実践する・変えてみようと思うこと
 - 80%が回答。日常生活における環境行動への意識づけを得ている
 - ライフスタイル：できるだけ歩く、リサイクル、節水、便利でなくとも楽しめる暮らしの実践、コメを食べる、無農薬食品を選ぶ、農家に貢献できる消費者になりたい、作り手を意識して野菜やコメを購入する、地元の商店や飲食店とつきあう、手をかけて料理をする、徐々に機械に頼らない生活を。
 - さらに学ぶ、体験する
 - 伝える、広める
 - 自分に身近な場所と人、歴史について知りたい

地球市民アワードプログラム



ECO+PLUS

地球市民アワードプログラムの活動

身近な地域で、「自然」「社会」「文化」という3つの分野の活動に取り組みます。

自然

地域の自然とつながる

自然の中での遊びや活動
(植林なども含みます。
サッカーなど人工的な環境
中でのスポーツは含み
ません。)
生き物探し



文化

時を越えたつながり

伝統行事への参加や
技術(祭り、昔から
の料理、伝統産業)
の体験



社会

人や暮らしとつながる

地域に関わる活動
(ゴミ拾い、リサイ
クル、地域ボラン
ティアなど)
ゴミ減らし



ECO+PLUS

地球市民アワードプログラムとは



子どもが地域の自然や文化、伝統を知り、地域の人たちとふれあい、
地域と関わっていくためのプログラム

子どもたちが地域で、社会・自然・文化などの定められた分野の体験
活動を重ねた実績に応じて、それぞれが学んだことを評価し、その達
成を記念するアワード(賞)を与えます。

地球市民とは自分たちの地域のことをきちんと知り、大切にす
ると同時に、地球の他の地域の人たちのことを思いやれる人

ECO+PLUS

地球市民アワードプログラムのねらい

持続可能な社会作りのための基礎となる事柄（自然、文化、社会）と相互の関連を体験的に学ぶことができます。

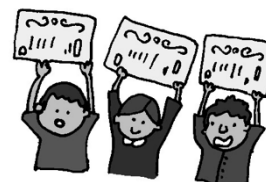
- ・ 地域の自然を知る
- ・ 地域で大切にされてきた文化・伝統を知る
- ・ 地域の人たちと関わる
- ・ 地域で自分のできることを見つける
- ・ 自然・文化・社会のつながりについて考える
- ・ 自分で計画をたてて実行する



ECO+PLUS

地球市民アワードプログラムのレベル

活動の回数、内容によって、3つのレベルがあります。



大地賞 自然、文化、社会の活動を1回ずつ
+ふりかえり、発表

風賞 自然、文化、社会の活動を2回ずつ
+ふりかえり、発表

光賞 自然、文化、社会すべてに関わる活動を組み立て
行う

